

全国登文会シンポジウム

全国の魅力ある 登録有形文化財を 守り・活かして いくために

平成 29 年

10 月 13 日 (金)

14:00~17:00

金城学院高等学校栄光館

(名古屋市東区白壁 4-64)

■ 基調講演 (60 分)

「1万1千件の登録有形文化財
—その意義、多様性、継承と活用の両立—」

講師：佐滝 剛弘 氏

(高崎経済大学地域科学研究所 特命教授
／NPO 産業観光学習館専務理事)

■ パネルディスカッション (90 分)

コーディネーター：佐滝 剛弘 氏

パネリスト：石川 耿一 氏

北川 紘一郎 氏

金澤 正剛 氏

橋本 眞次 氏

寺西 興一 氏

中野 明彦 氏

小栗 宏次 氏

(秋田県登録文化財所有者の会 会長)

(群馬県登録文化財協会 会長)

(東京都登録有形文化財建造物所有者の会 会長)

(京都府登録有形文化財所有者の会 事務局長)

(大阪府登録文化財所有者の会 事務局長)

(和歌山県登録有形文化財所有者の会 会長)

(愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会 会長)

佐滝 剛弘 氏（高崎経済大学地域科学研究所 特命教授／NPO 産業観光学習館専務理事）

1960年、愛知県清須市生まれ。東京大学教養学部卒業。

NHK報道局・編成局などで、おもに報道系ドキュメンタリー番組、紀行番組を制作。

現在、上武地方の絹産業を中心とした観光振興策を策定。

専門分野は、「世界遺産」「産業遺産」「文化財」「観光政策」「絹産業」「日本近代史」「交通」など。『赤レンガを守った経営者たち-富岡製糸場 世界遺産への軌跡-』（上毛新聞社 2016）、『観光地「お宝遺産」散歩』（中公新書ラクレ 2012）、『世界遺産の真実 過剰な期待、大なる誤解』（祥伝社新書 2009）、『郵便局を訪ねて1万局』（光文社新書 2006）など多数の著作がある。

全国各地の登録有形文化財を精力的に訪問しており、その数は9千件を越えている。



金城学院高等学校榮光館（国登録有形文化財）

金城学院高等学校は1889年に宣教師ランドルフによって創設された女子のミッションスクールで、榮光館は講堂兼礼拝堂として1936年に竣工された。費用の多くが寄付金で賄われ、設計方針を教師と生徒の投票で決めたという。それが清潔な白壁に赤いスペイン瓦の載るアメリカン・スパニッシュ様式の採択となった。

基本設計は佐藤鑑、実施設計は城戸武男。鉄筋コンクリート造3階建。1階に和室・多目的室、2階に講堂、3階に講堂2階席と小礼拝堂がある。大階段のステンドグラスや2階講堂の大きな半円を描くプロセニウムアーチが内部空間を豊かに演出している。



会場案内図

市バス「白壁」徒歩2分（「名古屋」駅、「市役所」駅より乗車可）
地下鉄「市役所」駅、同「高岳」駅 各徒歩15分



申込方法：以下の申込書に記載の上、メールまたはFAXにてお申込みください。

FAX (052)-961-0561 E-mail info@aichi-tobunkai.org

参加申込書（申込締切：10月10日）	
氏名	会社名
住所	

※参加申込の受付票は発行しませんので、当日は会場に直接お越しください。正面玄関（守衛前）で受付をします。
※ご記入いただいた個人情報は本シンポジウム以外の目的では使用しません。

問い合わせ先：愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会 事務局
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号 名古屋テレビ塔(株)内
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ http://www.aichi-tobunkai.org/
フェイスブック https://www.facebook.com/aichi.tobunkai

本事業は公益信託大成建設自然・歴史環境基金の助成を受け「登録文化財所有者の会のネットワーク構築—全国組織の設立をめざして」として実施しています。